

# クリニックレター 2014.Aug

〒663-8113 西宮市甲子園口 2-8-31 医療法人岐黄会西本クリニック

TEL:0798-65-5111 FAX:0798-65-5115 HP: <http://www.nishimotoclinic.jp/>

このクリニックレターは、西本クリニックから患者様への情報を、すばやく、わかりやすくお伝えするためのお手紙です。原則月1回の発行で、スタッフが皆さんに知っていただきたい事をビビッドに発信していきます。

## 町医 北村宗哲

### -漢方の勉強にもなる時代小説-

佐藤雅美(さとうまさよし) という、兵庫県出身の直木賞作家がおられます。佐藤さんの作品は、新田次郎文学賞を受賞した『恵比寿屋喜兵衛手控え』を最初に読んだことから興味を覚え、ほとんどの作品を読むようになったのですが、他に類をみない時代考証の正確さが特徴で、それに、やるせない男の心が独特のタッチで書き込まれています。(作者は無類のジャンル好きとか)

佐藤さんの作品の中で皆さんにお勧めしたいのが、「町医 北村宗哲」シリーズです。物語の背景である江戸時代末期の医療事情や医学知識がこれでもか、とばかりに盛り込まれていて、漢方のプロである私も思わず「ニヤリ」としたり、「そうだったのか」と感心したりの、「勉強になる時代小説」なのです。

たとえば、こんなふうです。

\*\*\*\*\*

『史記』に次ぐ中国第二の正史である『漢書』の「芸文志」にこんな箴言(しんげん)が載せられている。「病ありて治せざれば、常に中医を得」

「病気になる」とかく”それ” “とばかりに医者頼るが、病気になるっても医者にかからないでいけば中くらいの医者にかかるのとおなじくらいの効果がある。

宗哲ら医者には相当耳が痛い、皮肉たっぷりの箴言だが.....

\*\*\*\*\*

以前のクリニックレターにも書いたように、ウィルス性の風邪に、抗生物質や解熱剤を使うと、症状の治りが遅くなるばかりでなく、かえって悪化することもあります。このような治療をする医師は「下医」であり、問題外ともいえますが、病気になるっても医者にかからなかったら、それよりもちょっとましな「中医」にかかる程度の効果がある・・かなりワサビのきいた箴言(戒めの言葉)ですね。

さらにはこんな文章も・・

\*\*\*\*\*

中国医学の古典である『靈樞(れいすう)』にこうある。

「上工は未病を治し、已病を治さず」  
腕のいい医者は病状が発現しないうちに見抜いて療治を施すもので、病状が悪化してからあわてて治療したりするようなことはしない。

(中略)・・・かの孟子はこういつている。

「7年の病に3年の艾(もぐさ)を求む」

7年も患っていないながら、3年かけなければつくれる艾をあわてて求めるような心がけの悪いものがある。自分の健康についてはふだんから気をつけていなければならない。政治もおなじであると暗に孟子はいうのだが、このように、中国医学は予防医学を重視する。.....

\*\*\*\*\*

医師にとっても、患者様にとっても、耳の痛い言葉ですね。

「北村宗哲」シリーズは、全4巻で終了していますが、ストーリーもなかなか味があり、北村さんの代表作の一つではないかと思っています。

興味のある方は、御一読ください。

7月号でご紹介したバランスボードについて、多くの患者様から「あれはどこで手に入るの?」という質問をいただきました。私が使っているのは、MARUMITSU「こころのバランスボード」です。

<http://www.m-bbb.com/products/kokoro.html>

直販サイトもあるようですので、ご興味のある方は、ネットで検索してみてください。

お値段は¥18,000でした。



### 人間ドックのご紹介

淀川キリスト教病院附属うめきたクリニック(YCH メディカルサロン) @

グランフロント大阪・北館6階、ナレッジキャピタル

YCHでは、一般的な人間ドックだけでなく、「抗疲労ドック」「ブレインドック」「メンズコース」「レディースコース」「漢方ウエルエイジングドック」「イブニングコース」などのメニューがあります。詳しくお知りになりたい方は、当院スタッフまでお声をおかけください。なお、西本院長が、「漢方ウエルエイジングドック」の担当を兼務しておりますため、当院からのご紹介の場合は、特別料金での受診が可能です。

クリニックレターのバックナンバーをお読みにになりたい方は、クリニックのホームページをご覧ください。